

レンジャーズプロジェクト感染拡大防止対策ガイドライン（参加者向け） 2020.01.15 改定

ミッション参加前の心得

- 活動当日の朝に検温すること（集合場所でリーダーに報告してもらいます）
- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる（当日の出欠確認の際に口頭で確認します）
 - ① 平熱を超える発熱（概ね 37.5 度以上）がある場合
 - ② 嗅覚や味覚に異常がある場合
 - ③ 咳・咽頭痛などの症状がある場合
 - ④ 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
 - ⑤ 過去 14 日以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合（検査結果が陰性となった場合であっても、14 日間は参加を見合わせる）
 - ⑥ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ⑦ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

持ち物チェック！

活動内容に関わらず、参加する際は感染拡大防止の為、下記のものを持参すること

- マスク（原則着用する。不織布が望ましい。）
- タオル（手洗い後はマイタオルを使用し、共用しない）
- 飲み物、熱中症対策の飴等（各自対策を徹底すること）



ミッション参加中の留意点

- 可能な限りこまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 感染防止のために現地の受け入れ団体が決めたその他の措置の遵守、現地の指示に従うこと
- 作業の種類に関わらず、作業をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（できるだけ 2m 以上）を空けること。
- 休憩中の水分補給は、周囲の人となるべく距離（できるだけ 2m 以上）をとって対面を避けるよう配慮すること
- 作業中は、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後に並ぶのではなく、横に並ぶ。あるいは斜め後方に位置取ること
- タオルの共用はしないこと
- ごみは現地で捨てず、各自で持ち帰ること



熱中症にも気を付けよう！（夏季に限る。冬季は作業中も原則着用。）

- 気温と湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症の恐れが高まる為、作業中および、屋外で人と十分な距離（少なくとも 2 m 以上）が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクははずすこと（任意）
- 休憩中以外にも、喉が渇いていなくてもこまめな水分補給を各自で徹底すること

ミッション終了後の心得

- イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、レンジャーズ事務局に対して速やかに報告すること

RANGERS
PROJECT.